

[XAMPP版] 監視モニター Ⅰ

初期化: どんなものか作ってみよう

[XAMPP] 監視モニター初期化

ビジュアル監視の初期化の必要性

監視アプリを正常に動作させるため、動作環境の整合性を確認します

初期化実施のタイミング

OSおよび監視アプリに必要な関連ソフトのインストール時

監視アプリのインストールハードウェアの変更時

データベース再構築時

監視アプリおよび関連ソフトの移行時

その他、必要に応じて実行

初期化する手段

変数、パラメータを設定、初期化アプリを実行します

難易度

初期化に必要なPHPパッケージインストールが出来れば構築出来ますが

トラブル発生時の対応にはPHPおよびVBSプログラミングの知識も必要です

また、カスタマイズには次の知識が必要です

snmpの知識

監視およびグラフ取得する場合は、監視対象にsnmpマネージャと

snmpエージェントサービスが必要です

メールの知識

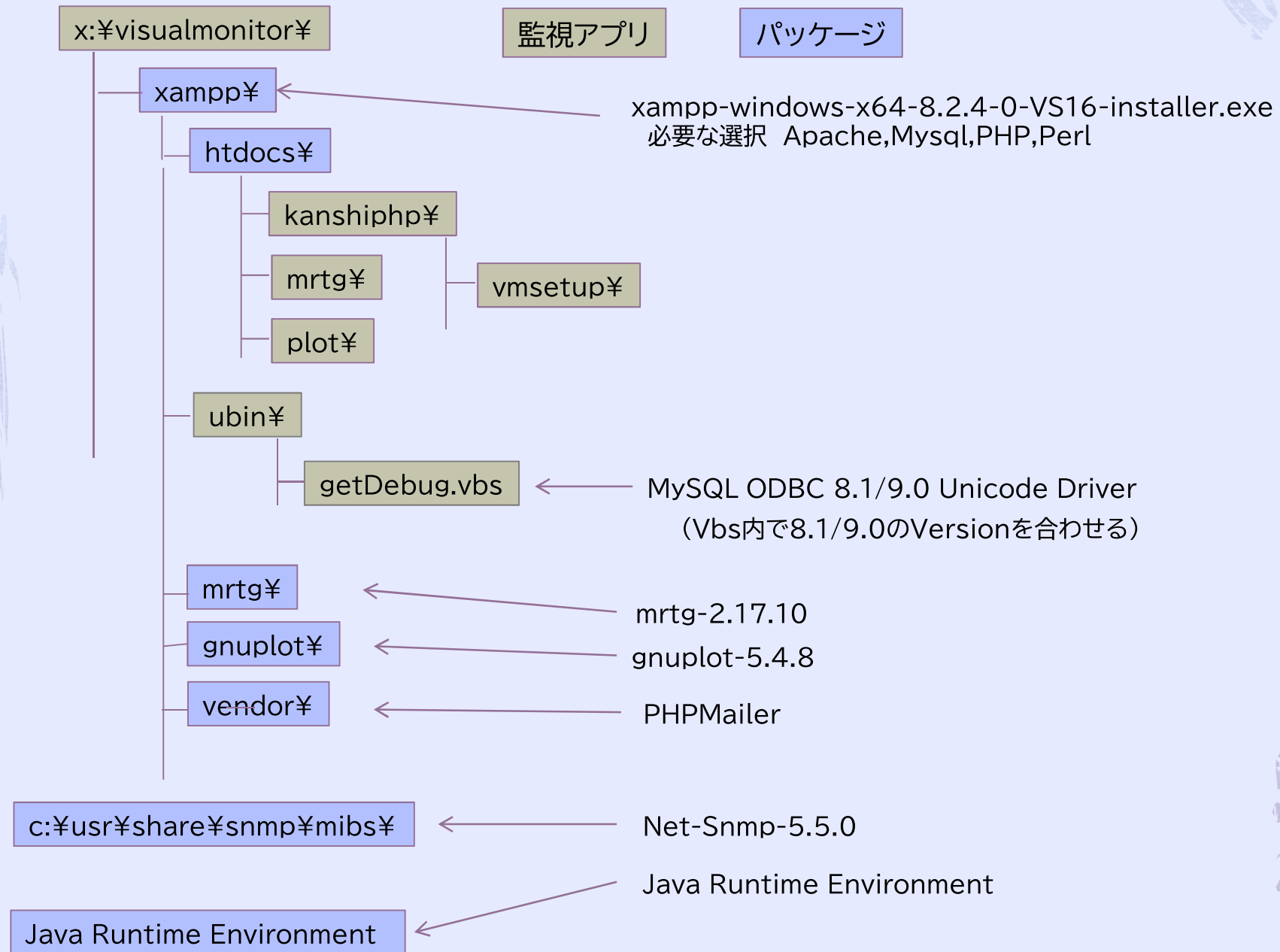
イベントをメールサーバで送信するためのメールサーバーの

構築、設定が必要です、但し認証なしの25ポートまたは

SMTP認証の587ポートのサーバがあれば利用出来ます



[XAMPP] 監視ディレクトリ構成



[XAMPP] 監視システム構築手順

1. githubからCLONEするディレクトリ作成
2. パッケージインストール
3. 監視アプリをコピー
4. 変数、パラメータ設定
5. 監視アプリ初期化
6. 最初のログイン
7. 構築後の機能制限

画面構成

[XAMPP] 監視システム構築手順

1. github からCLONEするディレクトリの作成
任意の場所にディレクトリを作成する
githubからCLONEしたものをそのディレクトリに置く
2. パッケージインストール(管理者のコマンドプロンプトが必要なものがある)
githubとは別のvisualmonitorを作成し、パッケージをインストールする
Oxampp-windows-x64-8.2.4-0-VS16-installer.exeを実行
インストールディレクトリを作成したvisualmonitor¥xamppに設定
apache,php,mysql,perlのインストールを選択
Ognuplot-5.4.8をインストール
visualmonitor¥xampp¥gnuplotへ展開
Omrtg-2.17.10.zipを展開
visualmonitor¥xampp¥mrtgとする
OPHPMailer
visualmonitor¥xampp¥vendorへ展開
OJava Runtime Environment
PHP内でJavaScriptを使用する
Ovbsでmysqlアクセスに使用する
mysql-connector-odbc-noinstall-8.1.0-winx64.zipを展開、インストール
ONet-Smp-5.5.0-2.x64.exeを実行
c:¥usrに展開される
3. 監視アプリのコピー
git CLONEしたディレクトリからパッケージのvisualmonitorで下記ディレクトリをコピー
O visualmonitor¥xampp¥mrtg¥ubin
O visualmonitor¥xampp¥htdocs¥kanshiphp
O visualmonitor¥xampp¥htdocs¥mrtg
O visualmonitor¥xampp¥htdocs¥plot

[XAMPP] 監視システム構築手順

4. 変数、パラメータ設定

4.1 OSのシステム環境変数PATHに追加

```
x:¥visualmonitor¥xampp¥php
x:¥visualmonitor¥xampp¥gnuplot¥bin
x:¥visualmonitor¥xampp¥perl¥bin
x:¥visualmonitor¥xampp¥mysql¥bin
```

4.2 監視アプリ初期化変数(kanshiphp.ini)設定

```
x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥kanshiphp¥vmsetup¥kanshiphp.ini
vpath_php = "x:¥visualmonitor¥xampp¥php¥php.exe"
vpath_kanshiphp = "x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥kanshiphp"
vpath_mrtghome = x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥mrtg
vpath_plothome = x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥plot
vpath_autoload = "x:¥visualmonitor¥xampp¥vendor¥autoload.php"
vpath_mrtgbase = "x:¥visualmonitor¥mrtg"
vpath_base = "x:¥visualmonitor¥xampp"
vpath_gnuplotbin = "x:¥visualmonitor¥xampp¥gnuplot¥bin"
vpath_perlbin = "x:¥visualmonitor¥xampp¥perl¥bin"
vpath_htdocs = "x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs"
```

4.3 mysql初期化変数設定

```
x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥kanshiphp¥vmsetup¥mysqlsetup.cfg
[mysql]
kanshi_host="localhost"          ... Mysqlインストールホスト
kanshi_user="kanshiadmin"        ... Mysql ユーザー
kanshi_pass="kanshipass"        ... Mysqlユーザーパスワード
kanshi_db="kanshi"              ... DB名(変更不可)
```

注: 順序は変えないこと、kanshipassを使用する場合、パスワードポリシーに留意すること

4.4 既存のホスト、ユーザー、パスワード設定

```
x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥kanshiphp¥vmsetup¥sqlexisting.cfg
[client]
host="xxxxxx"                  ... 既存のMysqlインストールホスト
user="xxxxxxxxxx"              ... 既存のMysql ユーザー
password="xxxxxxxxxx"          ... 既存のMysqlユーザーパスワード
```

[XAMPP] 監視システム構築手順

5. 監視アプリ初期化

5.1 初期化するもの

mysql 監視アクセスユーザ、パスワード、DB、テーブル作成、初期データ挿入
mrtgのWorkDir設定

注意:cfgは、x:¥visualmonitor¥mrtg¥newmrtg.cfgを使用する

5.2 コマンドプロンプトで初期化実行

x:¥visualmonitor¥xampp¥htdocs¥kanshiphp¥vmsetup>

php init-mysql.php

下記エラーが出た場合は、Net-Snmpがインストール出来ていない

MIB search path: C:/usr/share/snmp/mibs

Cannot find module (IP-MIB): At line 1 in (none)

...

php init-mysqldbset.php

php init-mysqlinsert.php

php init-workdir.php

php init-instcheck.php

… 同日に2回実行不可、init-mysql.phpから実行し直す

5.3 パッケージパラメータ修正

xampp phpのphp.ini

extension=snmp 有効化

extension=zip 有効化

[XAMPP] 監視システム構築手順

6. 最初のログイン

xamppでapache,mysql起動、<http://localhost>でapache起動確認
確認出来たら、
ログイン

<http://localhost/kanshiphp/login.php>
user:admin password:manager

7. 構築後の機能制限

- メール送信は出来ない
メニュー「メール設定:送信」
- ホスト死活監視は、「ping監視」のみ
メニュー「監視ホスト追加」「監視ホスト修正」の死活動作
「Ncat監視」には、nmap-7.92-setup.exeが必要
- グラフ関連は出来ない
メニュー「リソースグラフ」「プロットグラフ」「プロットログ」
- 初期化後の現用レイアウトに追加は不可、追加する場合はレイアウトを作成後
現用へ切り替える

8. その他

- 最下段コアの右端メッセージ
「Mail Server Active」はメールサーバが127.0.0.1となっている
- 最下段コアのMRTG欄の「しばらくお待ちください」は、mysql-connector不在の可能性あり
- IPv6優先ではmysql connectionで失敗することあり、IPv4優先かIPv6無効にして
変更後、OS再起動

[XAMPP] 監視システム構築手順

The screenshot shows a web-based monitoring system interface. It features a top header bar with a PHP logo, a clock, and a 'Logout' button. A left sidebar contains a '表示メニュー' (Display Menu) and a 'レイアウトメニュー' (Layout Menu). The main content area displays a 'Optiplex990' status, a 'Windows グループ' (Windows Group) with various server icons, and a 'Unix グループ' (Unix Group) with server icons. The bottom status bar includes refresh rates for 'Core', 'SNMP', and 'Discover', along with an 'Apache Log Remain' indicator.

Header Frame (ヘッダーフレーム)

Menu Frame (メニューフレーム)

App Frame (アプリフレーム)

Core Frame (コアフレーム)